

東広島市公共下水道（重点計画）
（第三回変更）

東 広 島 市

令和 6 年 1 月 9 日

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月09日

計画の名称	東広島市公共下水道（重点計画）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	東広島市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 「東広島市下水道未普及解消整備計画（アクションプラン）」に基づき、汚水処理施設の早期概成を目指します。 経営の健全化を目的とした既存汚水処理施設統廃合の早期実施を目指します。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	17,210	A	17,210	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	・下水道処理人口普及率を46%（R2当初）から52%（R6末）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道処理区域内人口（人） / 行政区域内人口（人）	46%	50%	52%
2	・良好な水環境創出のため、東広島浄化センターの高度処理実施率を0%（R2当初）から75%（R6末）に増加させる。 東広島浄化センターの高度処理実施率 高度処理実施池数（池） / 高度処理計画池数（池）	0%	50%	75%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	東広島処理区(未普及対策)	75~800 L=28km	東広島市						4,350	-	
	A07-002	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	東広島浄化センター(水質保全・資源循環形成)	水処理・汚泥処理施設増設	東広島市						9,610	-	
	A07-003	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	黒瀬処理区(未普及対策)	200~400 L=6km	東広島市						920	-	
	A07-004	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	安芸津処理区(未普及対策)	200~800 L=8km	東広島市						1,300	-	
	A07-005	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	沼田川処理区(未普及対策)	75~200 L=6km	東広島市						940	-	
	A07-006	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	下水道広域化推進総合事業	施設統廃合実施計画策定	東広島市						70	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	未普及解消整備計画(アクションプラン)	アクションプラン策定(見直し)	東広島市						20	-	
											小計						17,210		
											合計						17,210		

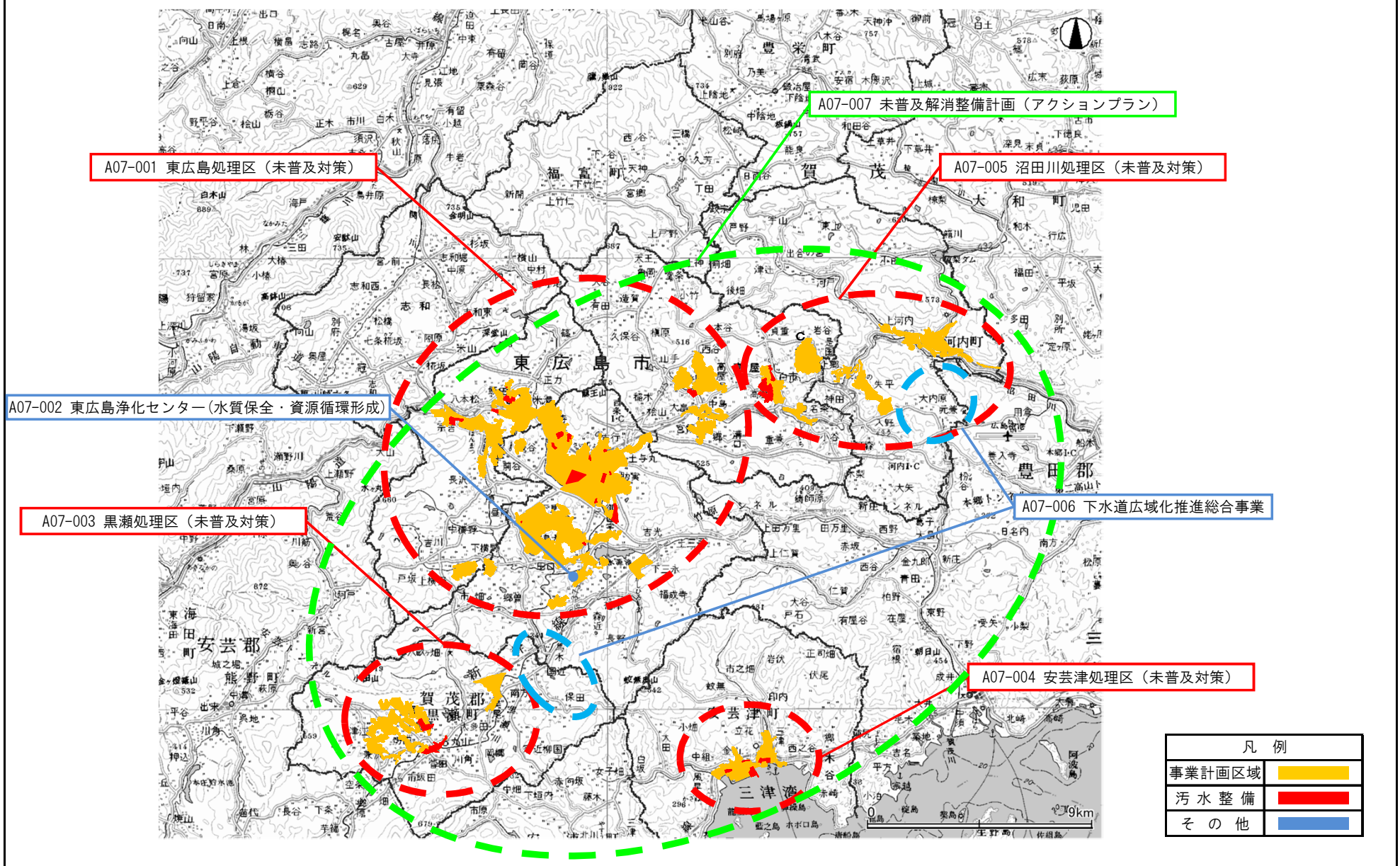
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	1,998.300	1,765.840	1,345.360		
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000		
交付額 (c=a+b)	1,998.300	1,765.840	1,345.360		
前年度からの繰越額 (d)	0.000	1,509.920	902.215		
支払済額 (e)	488.380	2,373.545	1,916.445		
翌年度繰越額 (f)	1,509.920	902.215	331.130		
うち未契約繰越額 (g)	6.000	26.250	0.000		
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.3%	0.8%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	—	—	—		

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	東広島市公共下水道（重点計画）	交付対象	東広島市
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）		



本事業は、すべて事業計画区域内において実施する。

事前評価チェックシート

計画の名称： 東広島市公共下水道（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と事業との関係	
I. 目標の妥当性 1) 事業による目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性
円滑な事業執行の環境

I. 目標の妥当性

1) 事業実施のための環境整備が図られている。

○